



平成30年9月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年8月3日

上場会社名 株式会社ETSホールディングス
 コード番号 1789 URL <https://ets-holdings.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三森 茂
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 中澤 文雄
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月8日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 03(5957)7661

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年9月期第3四半期の連結業績(平成29年10月1日～平成30年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年9月期第3四半期	4,183	3.6	63	82.9	62	85.4	43	67.5
29年9月期第3四半期	4,338	0.3	373	349.9	425	253.4	135	20.0

(注) 包括利益 30年9月期第3四半期 43百万円 (67.5%) 29年9月期第3四半期 135百万円 (22.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年9月期第3四半期	6.89	
29年9月期第3四半期	21.22	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年9月期第3四半期	3,648	2,087	57.2	327.72
29年9月期	3,649	2,075	56.9	325.83

(参考) 自己資本 30年9月期第3四半期 2,087百万円 29年9月期 2,075百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年9月期		0.00		5.00	5.00
30年9月期		0.00			
30年9月期(予想)				5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年9月期の連結業績予想(平成29年10月1日～平成30年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,031	27.9	343	10.0	339	21.6	266	31.0	41.78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年9月期3Q	6,375,284 株	29年9月期	6,375,284 株
期末自己株式数	30年9月期3Q	6,277 株	29年9月期	6,231 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年9月期3Q	6,369,043 株	29年9月期3Q	6,369,054 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国の経済は、企業収益や設備投資の改善及び堅調な雇用環境が続くなか、景気は緩やかな回復基調で推移しましたが、米国政権の不安定な政策運営や、世界的な地政学的リスクの高まり等の懸念により、景気の先行きは依然として不透明な状況にあります。

建設業界におきましては、公共投資・民間設備投資とも底堅い動きとなる一方、受注競争の激化や労働者不足など依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中、当社グループは、工事量と利益確保の経営方針を継続し、グループを挙げて営業活動を積極果敢に展開するとともに、原価の低減、業務の効率化による労働生産性の向上に努めてまいりました。

以上の結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は41億8千3百万円（前年同四半期比3.6%減）となりました。

利益につきましては、売上高の減少や人材確保に伴う販管費等が増加したことなどにより営業利益は6千3百万円（前年同四半期比82.9%減）、経常利益は6千2百万円（前年同四半期比85.4%減）となり、親会社に帰属する四半期純利益は4千3百万円（前年同四半期比67.5%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

（電気工事業）

電気工事業については、大型完成案件の減少及び高収益案件の減少等の影響により、当第3四半期連結累計期間の売上高は34億5千万円（前年同四半期比9.5%減）、セグメント利益（営業利益）は9千5百万円（前年同四半期比74.8%減）となりました。

（建物管理・清掃業）

建物管理・清掃業については、売上高は増加したものの外注費の上昇や人件費など固定費の増加の影響もあり、当第3四半期連結累計期間の売上高は7億3千3百万円（前年同四半期比39.3%増）、セグメント損失（営業損失）は3千1百万円（前年同四半期は6百万円のセグメント損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ微減し、36億4千8百万円となっております。また、負債合計は、前連結会計年度末に比べ1千2百万円減少し、15億6千1百万円となっております。純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1千2百万円増加し、20億8千7百万円となっております。

資産の減少の主な要因は、受取手形・完成工事未収入金等4億7千2百万円及び未収消費税等1億6千3百万円の増加もありましたが、現金預金6億2千2百万円の減少などによるものであります。

負債の減少の主な要因は、工事未払金2億5千8百万円の増加もありましたが、未払法人税等6千9百万円及び未払消費税等2億3千8百万円の減少などによるものであります。

純資産の増加の主な要因は、利益剰余金1千2百万円の増加などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年9月期の通期の連結業績予想については、今後の完工、受注予測を踏まえた結果、「平成29年9月期決算短信（平成29年11月14日付）」で公表した連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	2,077,225	1,454,900
受取手形・完成工事未収入金等	713,035	1,185,487
未成工事支出金	72,425	76,805
未収法人税等	—	23,261
繰延税金資産	56,595	50,130
その他	44,849	195,705
貸倒引当金	△2,571	△26
流動資産合計	2,961,559	2,986,263
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	371,746	372,248
機械・運搬具	404,416	390,168
工具器具・備品	153,580	164,898
土地	328,042	328,042
減価償却累計額及び減損損失累計額	△719,254	△725,380
有形固定資産合計	538,530	529,977
無形固定資産		
のれん	51,468	39,190
その他	16,602	14,884
無形固定資産合計	68,071	54,075
投資その他の資産		
投資有価証券	50,000	50,000
繰延税金資産	4,182	4,182
その他	31,429	32,464
貸倒引当金	△4,541	△8,327
投資その他の資産合計	81,070	78,319
固定資産合計	687,672	662,372
資産合計	3,649,231	3,648,636

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
負債の部		
流動負債		
工事未払金	587,425	845,474
短期借入金	300,000	300,000
未払法人税等	69,429	271
未払消費税等	246,506	8,330
未成工事受入金	108,122	169,292
賞与引当金	17,603	6,189
工事損失引当金	3,163	3,632
完成工事補償引当金	3,082	1,370
その他	149,137	126,593
流動負債合計	1,484,472	1,461,156
固定負債		
再評価に係る繰延税金負債	6,163	6,163
退職給付に係る負債	73,549	77,023
その他	9,810	17,018
固定負債合計	89,524	100,205
負債合計	1,573,996	1,561,362
純資産の部		
株主資本		
資本金	989,669	989,669
資本剰余金	763,694	763,694
利益剰余金	499,947	512,015
自己株式	△1,911	△1,940
株主資本合計	2,251,400	2,263,438
その他の包括利益累計額		
土地再評価差額金	△176,165	△176,165
その他の包括利益累計額合計	△176,165	△176,165
純資産合計	2,075,235	2,087,273
負債純資産合計	3,649,231	3,648,636

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年10月1日 至平成30年6月30日)
売上高		
完成工事高	3,813,107	3,450,569
不動産管理売上高	525,771	732,667
売上高合計	4,338,878	4,183,236
売上原価		
完成工事原価	3,013,860	2,907,654
不動産管理売上原価	361,916	557,094
売上原価合計	3,375,776	3,464,749
売上総利益		
完成工事総利益	799,246	542,914
不動産管理売上総利益	163,855	175,572
売上総利益合計	963,102	718,486
販売費及び一般管理費		
営業利益	589,491	654,702
営業外収益		
受取利息	21	34
受取配当金	—	1
持分法による投資利益	53,730	—
匿名組合投資利益	1,650	1,800
その他	944	1,665
営業外収益合計	56,345	3,501
営業外費用		
支払利息	3,459	3,513
支払保証料	150	293
その他	447	1,148
営業外費用合計	4,057	4,955
経常利益	425,899	62,330
特別損失		
固定資産除却損	688	0
投資有価証券売却損	841	—
営業認可関連費用	150,000	—
特別損失合計	151,530	0
税金等調整前四半期純利益	274,369	62,330
法人税、住民税及び事業税	141,644	11,951
法人税等調整額	△2,401	6,465
法人税等合計	139,242	18,416
四半期純利益	135,126	43,913
親会社株主に帰属する四半期純利益	135,126	43,913

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年10月1日 至平成30年6月30日)
四半期純利益	135,126	43,913
四半期包括利益	135,126	43,913
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	135,126	43,913
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成28年10月1日 至 平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	電気工事業	建物管理 ・清掃業			
売上高					
外部顧客への売上高	3,813,107	525,771	4,338,878	—	4,338,878
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	652	652	△652	—
計	3,813,107	526,423	4,339,530	△652	4,338,878
セグメント利益又は損失(△)	380,008	△6,400	373,608	2	373,611

(注) 1 売上高の調整額△652千円及びセグメント利益の調整額2千円は、セグメント間取引の消去の額であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成29年10月1日 至 平成30年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	電気工事業	建物管理 ・清掃業			
売上高					
外部顧客への売上高	3,450,569	732,667	4,183,236	—	4,183,236
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	584	584	△584	—
計	3,450,569	733,251	4,183,820	△584	4,183,236
セグメント利益又は損失(△)	95,756	△31,971	63,784	—	63,784

(注) 1 売上高の調整額△584千円は、セグメント間取引の消去の額であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。